

ぶらりらいぶらりい

～図書室にはこんな本があります～

No. 84

★利用者からの質問をもとに昭和館図書室の資料を紹介します。
(書名の後の()の数字は請求記号です)

問) 「わらわし隊」について知りたい。

答)

全資料 → わらわし隊 笑わし隊 → いずれかのことばを含む

で検索してみます。(12件該当)

『日録20世紀 第4巻』(209/N71/4 開架大型)
『こんな落語家があった』(779/Ko39 開架一般)
『「戦争と漫才」(復刻) 解説』(779/Se73/B)
などがあります。



わらわし隊には落語家ら芸人たちが所属していました。

また「慰問団」などのキーワードで図書検索すると

『昭和史 第8巻』(210.7/Sh97/8)

『郷土兵团物語』(396.21/Ma81) などがあります。

これらの文献で、わらわし隊以外の慰問団にはどんな人たちがいたのか、調べることができます。

部隊史などには戦地にいた部隊の人たちが、慰問団を迎えたときの様子を記しているものもあります。

図書室には、書棚に並んでいる図書以外にもたくさんあります。

検索端末を使って、読みたい本を探してみてください。

操作方法等がわからない場合は、カウンター職員までお気軽に…。

・・・効き目がある！美味しい？咳止薬・・・

季節柄、風邪をひいて咳やくしゃみをしている人を多く見かけるようになりました。薬に頼らず家庭にあるもので対応する「民間療法」として、子ども向けに「咳止薬」が紹介されています。お味はどうか？一度、試してみたいかがでしょうか。

(以下は、『主婦の友 第36号9号附録—家族療法百科事典—』(051/Sh99/Z36-9)のP.150を引用したものです。)

—水飴と大根で作った咳止薬—

(旧漢字、旧かなづかいは改めました)

子供は、かぜをひいて咳がはげしいと、せつかく食べた食物を反射的に吐いてしまったりして、とてもかわいそうなものです。

そんなとき私は、水飴と大根で次のようにして作った咳どめを、時間をきらずよくよく飲ませて効果をあげています。甘いのでよるこんで飲み、非常にききめがありますから、お試しください。

コップに半分ぐらい水飴を入れ、その上に、さいの目切の大根を、口までつめて蓋をし、一晩おきますと、水飴と大根の間に浸出液がたまります。

この液が咳止薬になるのですが、液がなくなったら大根をとり出し、あとにまた新しい大根を積んでおきますと、水飴がなくなってしまうぬうちによくなります。

(西島文子)



—図書室から—

そろそろ年末の準備や忘年会が気になる時期になりました。「1年はあっという間・・・」ということを実感するこの頃、朝晩の冷え込みもちよっと堪えますね。

*図書室の資料は、大切にご使用ください。

閲覧室及び書庫にある図書や雑誌は、どの資料も貴重なものです。取り扱いには、十分気をつけマナーをお守りください。

ぶらりらいぶらりい ～図書室にはこんな本があります～ No. 84

2006年11月24日 発行

編集・発行 昭和館 図書室

〒102-0074 東京都千代田区九段南1-6-1